

# 写真管理 (電子納品データ作成)

本書では、[写真管理]の解説例として、写真を取り込み、写真情報を入力して、電子納品データを作成するという一連の流れを解説しています。

※解説内容がオプションプログラムの説明である場合があります。ご了承ください。



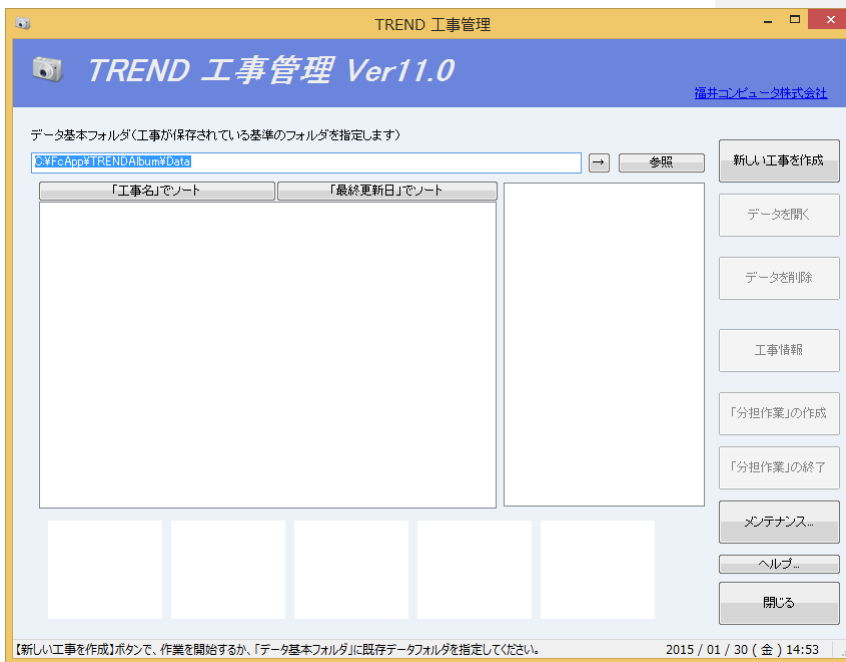
1. 新規工事作成	1
1-1 [写真管理]を起動する	1
1-2 新規工事を作成する	2
2. 写真区分・工種・種別の設定	3
2-1 [写真管理]を起動する	3
2-3 分類を追加する	5
3. 写真の取り込み・仕分け	7
3-1 写真を取り込む	7
3-2 取り込んだ写真を仕分けする	8
4. 写真情報の入力	9
4-1 写真情報を入力する	9
4-2 分類を切り替えて写真情報を入力する	11
4-3 測定情報を入力する	12
5. 電子納品データの出力	13
5-1 電子納品データの出力条件を設定する	13
5-2 写真情報をチェックする	14
5-3 電子納品データを作成する	15
5-4 データを保存する	16
5-5 [写真管理]を終了する	17

# 1 新規工事作成

TREND 写真管理 Ver.11 を起動して、新規工事を作成します。

## 1-1 [写真管理]を起動する

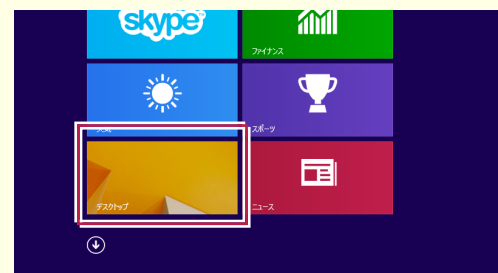
本書では、Windows8.1 のデスクトップ画面から、[写真管理]を起動する操作を解説します。



1 デスクトップ画面で、[TREND 写真管理 Ver.11]のアイコンをダブルクリックします。

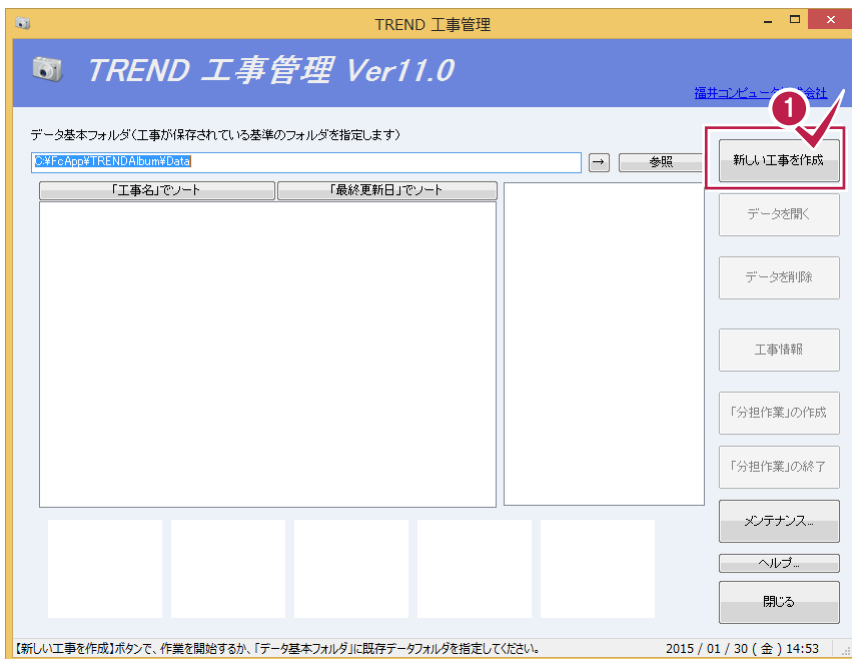
[TREND 写真管理Ver.11]の[工事管理]プログラムが起動します。

スタート画面が表示されている場合は  
スタート画面にある[デスクトップ]をクリックすると、  
デスクトップ画面に切り替わります。

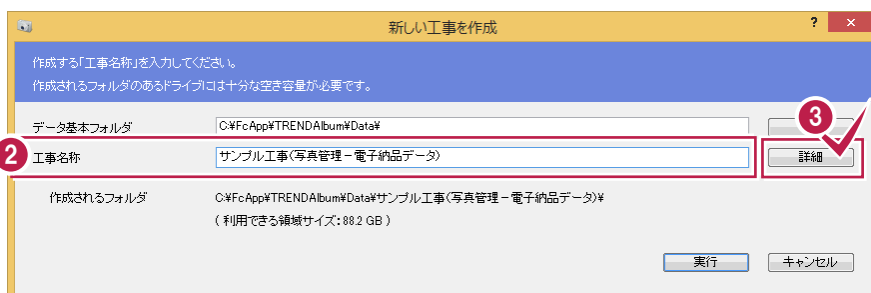


# 1-2

## 新規工事を作成する

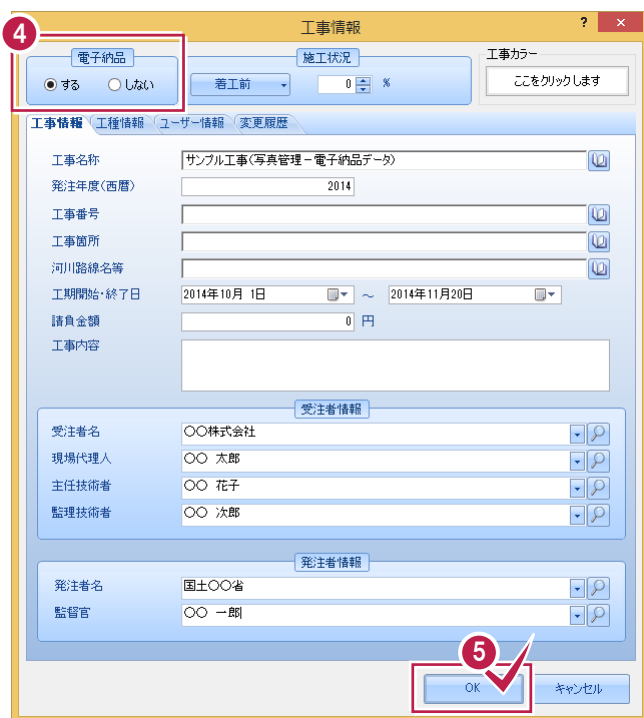


1 [新しい工事を作成]をクリックします。



2 工事名称を入力します。

3 [詳細]をクリックします。



4 [電子納品]の[する]を選択します。

5 [OK]をクリックします。

# 2 写真区分・工種・種別の設定

## 2-1 [写真管理]を起動する

[写真管理]を起動します。

新しい工事を作成

作成する「工事名称」を入力してください。  
作成されるフォルダのあるドライブには十分な空き容量が必要です。

データ基本フォルダ

工事名称

作成されるフォルダ C:\FcApp\TRENDAlbum\Data#サンプル工事(写真管理-電子納品データ)#  
(利用できる領域サイズ: 88.2 GB)

1 [実行]をクリックします。

電子納品要領・基準案の選択

電子納品要領・基準(案)を決定します  
提出する機関・団体、適用事業を選択してください。

2

①地域を指定します。

②適用事業を指定します。

③分野を指定します。

④ガイドラインを指定します。

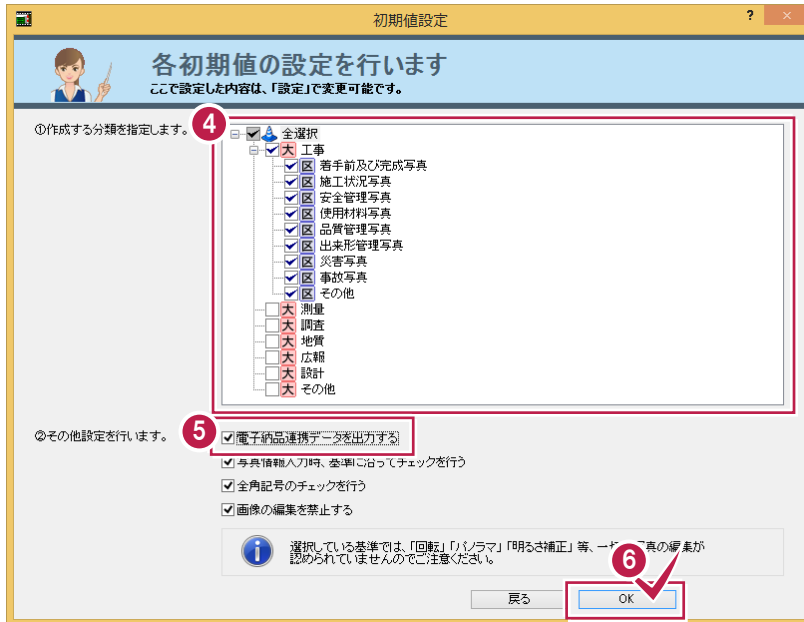
名称	ガイドライン年度
<input type="checkbox"/> 東京都	平成16年08月
<input type="checkbox"/> 東京都(水道局)	平成20年09月
<input checked="" type="checkbox"/> 国土交通省	平成22年09月
<input type="checkbox"/> 国土交通省	平成21年06月
<input type="checkbox"/> 国土交通省	平成17年08月
<input type="checkbox"/> 国土交通省	平成21年06月

⑤要領・基準を指定します。

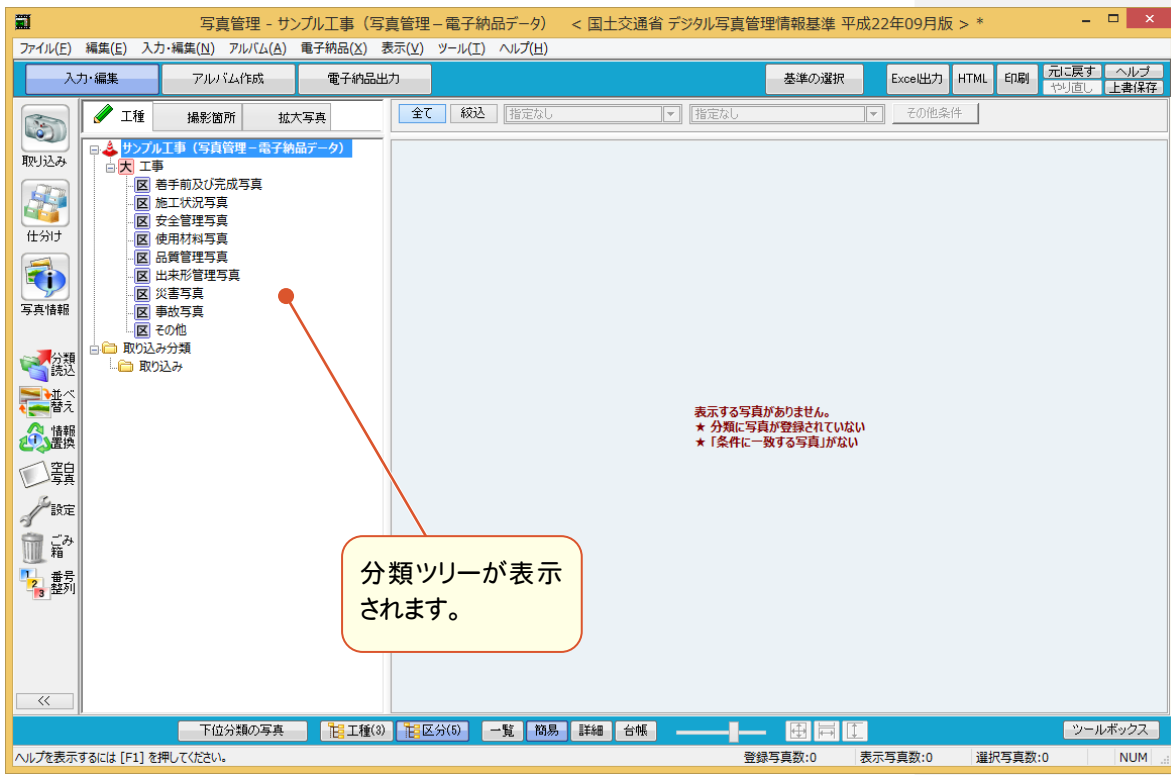
2 地域、適用事業、分野、ガイドライン、要領・基準を設定します。

3 [次へ]をクリックします。

2. 写真区分・工種・種別の設定



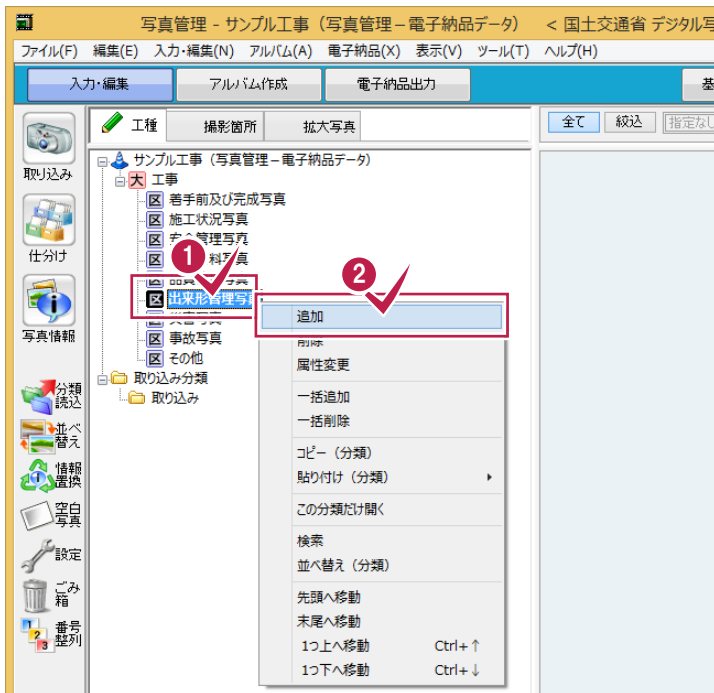
- 4 読み込む分類項目のチェックをオンにします。
- 5 [電子納品連携データを出力する]のチェックをオンにします。
- 6 [OK]をクリックします。



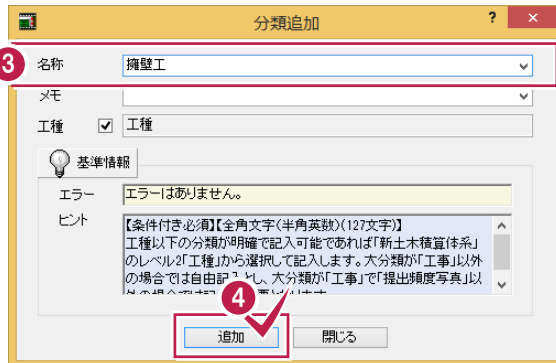
## 2-2 分類を追加する

工種・種別・細別を追加します。ここでは以下の工種・種別・細別を追加する操作を解説します。

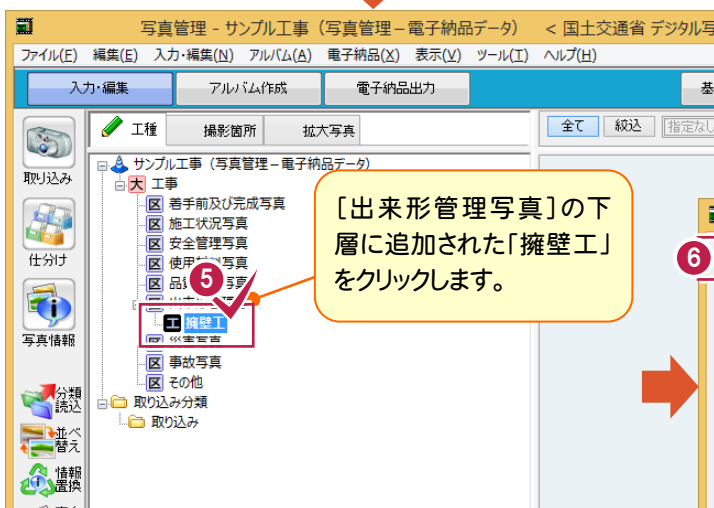
- ・写真区分「出来形管理写真」に工種「擁壁工」、種別「プレキャスト擁壁工」、細別「プレキャストL型擁壁」を追加
- ・写真区分「品質管理写真」に工種「導水工」を追加



- 1 [出来形管理写真]をクリックします。
- 2 マウスの右ボタンを押して、[追加]をクリックします。



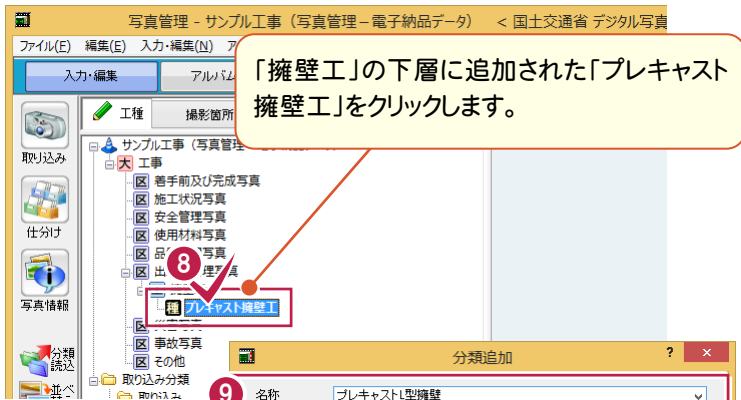
- 3 名称に[擁壁工]と入力します。
- 4 [追加]をクリックします。



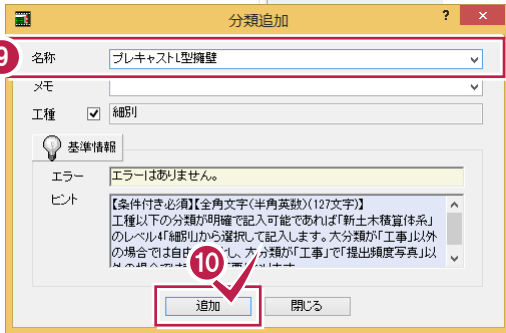
- 5 [擁壁工]をクリックします。
- 6 名称に[プレキャスト擁壁工]と入力します。
- 7 [追加]をクリックします。



## 2. 写真区分・工種・種別の設定

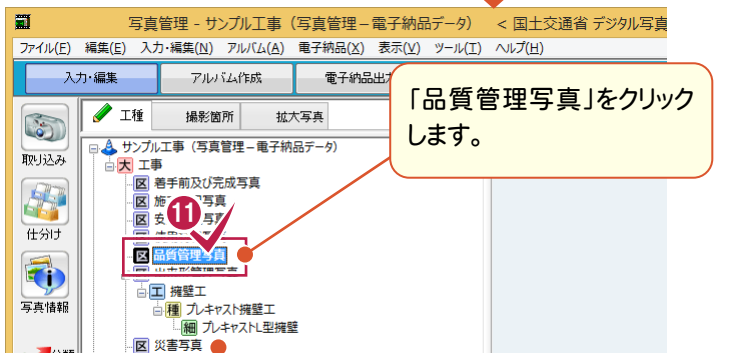


8 「プレキャスト擁壁工」をクリックします。

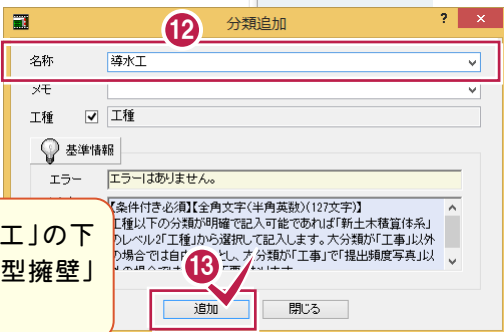


9 名称に「プレキャストL型擁壁」と入力します。

10 「追加」をクリックします。



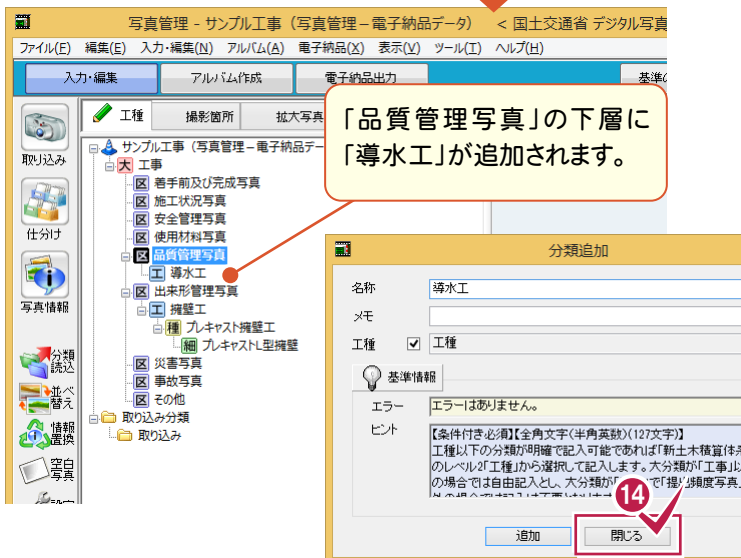
11 「品質管理写真」をクリックします。



12 名称に「導水工」と入力します。

13 「追加」をクリックします。

「プレキャスト擁壁工」の下層に「プレキャストL型擁壁」が追加されます。



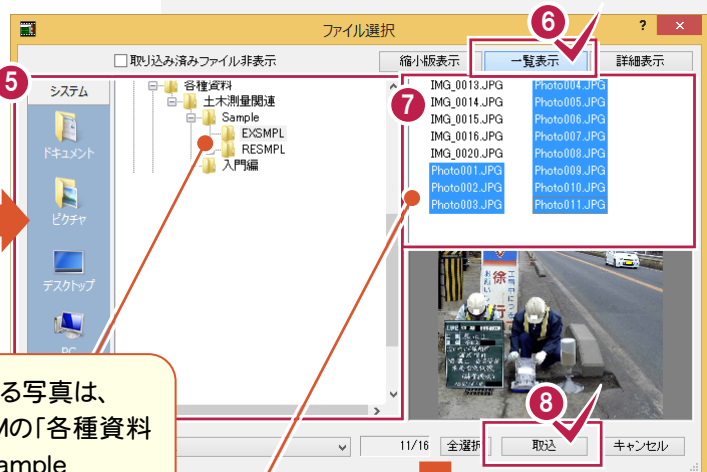
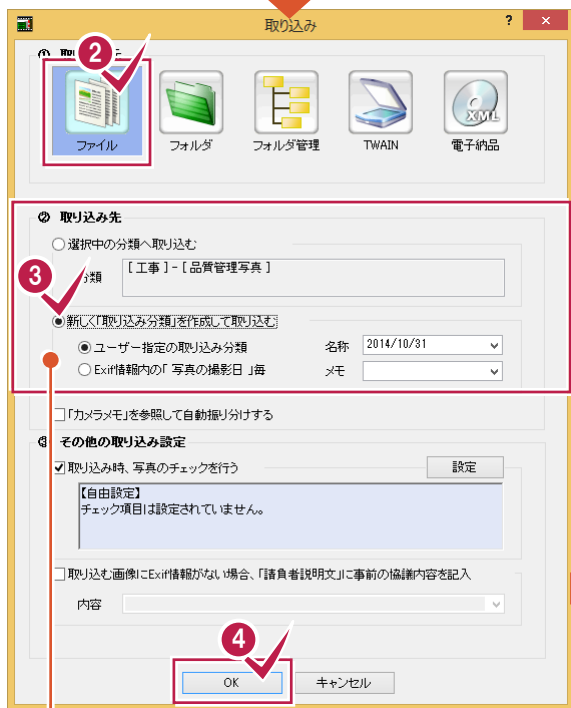
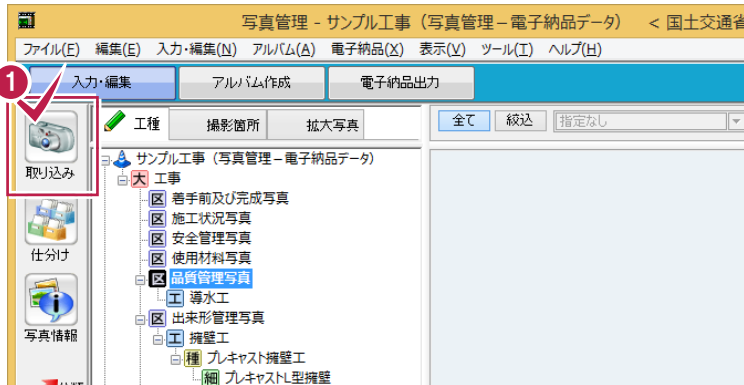
14 「閉じる」をクリックします。



# 3 写真の取り込み・仕分け

## 3-1 写真を取り込む

写真を取り込みます。操作例では、ファイルで保存されている写真を取り込む方法で解説しますが、コンピュータに接続した画像機器から取り込むことも可能です。

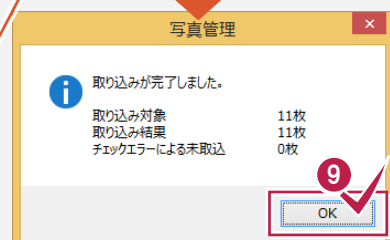


ここでは、[新しく「取り込み分類」を作成して取り込む]を選択します。

操作例で使用している写真は、INSTALL CD-ROMの「各種資料 ¥土木測量関連 ¥Sample ¥EXSMPL」フォルダーの中にあります。

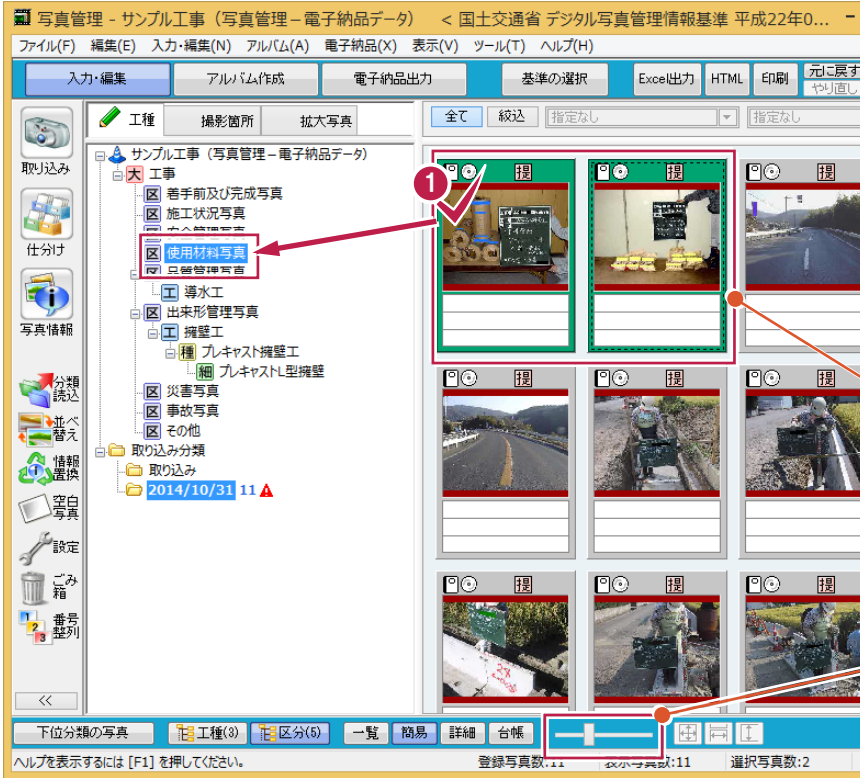
CtrlキーやShiftキーを押しながらかlickすると 複数の写真を選択することができます。ここでは、「Photo001.JPG」～「Photo011.JPG」を選択します。

- 1 [取り込み]をクリックします。
- 2 [ファイル]をクリックします。
- 3 [取り込み先]をクリックします。
- 4 [OK]をクリックします。
- 5 写真の保存先を指定します。
- 6 操作例では[一覧表示]をクリックします。
- 7 取り込む写真を選択します。
- 8 [取込]をクリックします。
- 9 [OK]をクリックします。



## 3-2 取り込んだ写真を仕分けする

取り込んだ写真を分類に従って仕分けします。

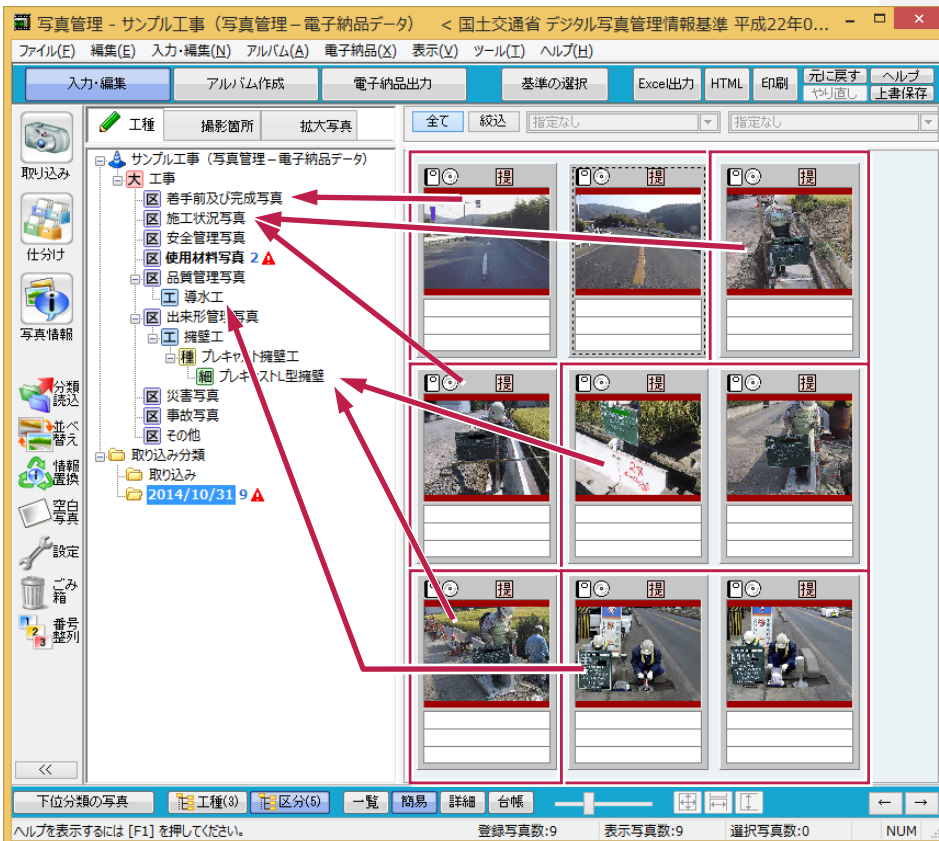


1 1枚目と2枚目の写真を[使用材料写真]までドラッグ&ドロップします。

2 同様にすべての写真を左下図のように仕分けします。

CtrlキーやShiftキーを押しながらクリックすると複数の写真を選択することができます。

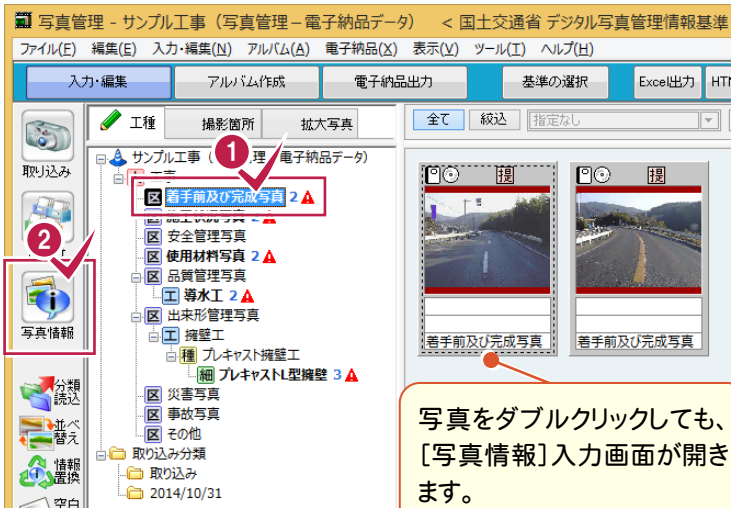
このスライダーを左右に動かすと写真画像の表示サイズが変更でき、確認しやすくなります。



# 4 写真情報の入力

## 4-1 写真情報を入力する

指定した分類へ移動した写真に、写真情報を入力します。  
操作例では、必須記入項目である[写真タイトル]を入力します。



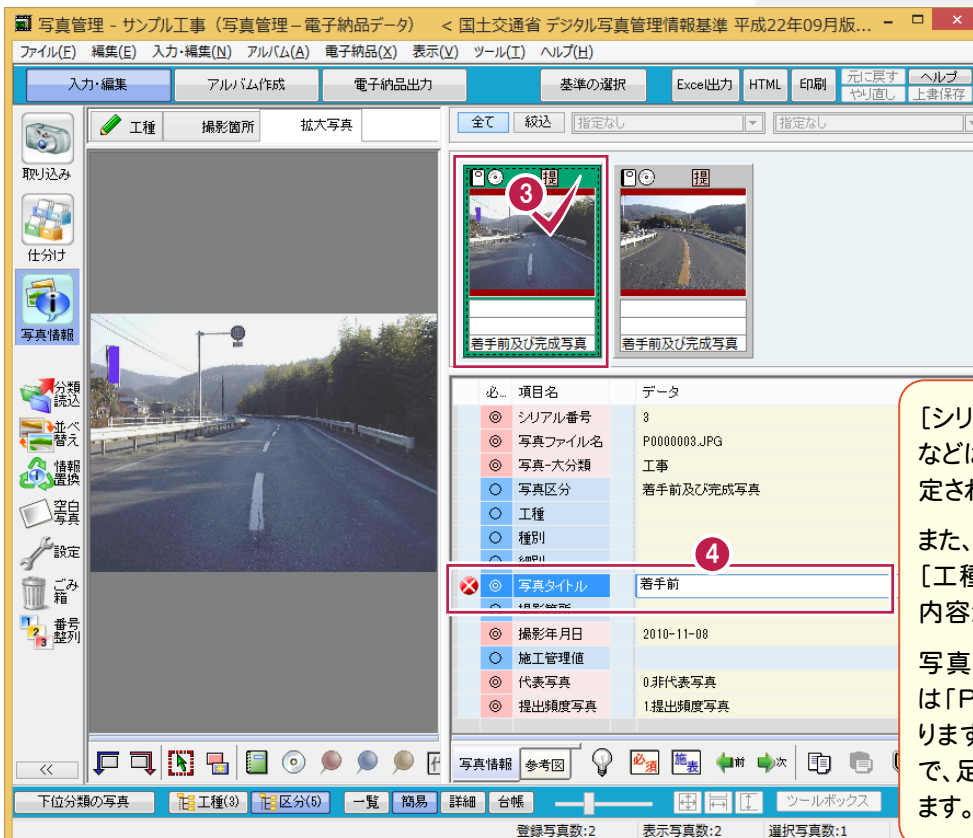
写真をダブルクリックしても、  
[写真情報]入力画面が開きます。

1 [着手前及び完成写真]をクリックします。

2 [写真情報]をクリックします。

3 写真情報を入力する写真をクリックします。

4 写真タイトルを入力します。

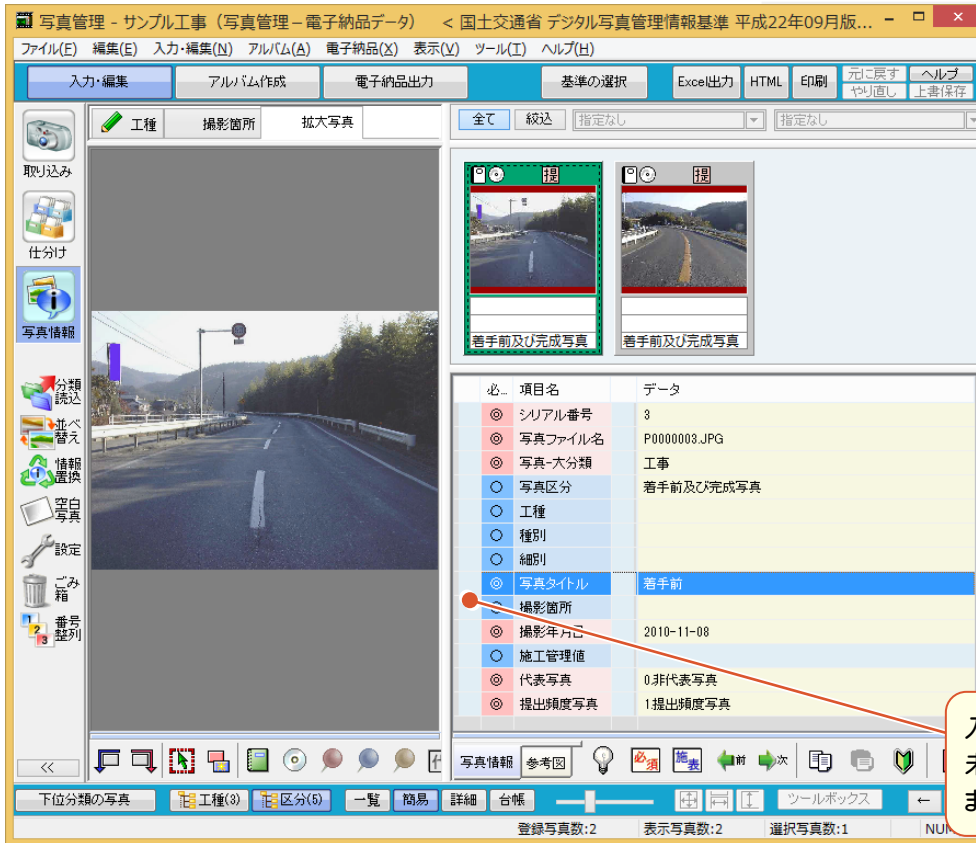


[シリアル番号][写真ファイル名]  
などは、写真取り込み時に自動設  
定されます。

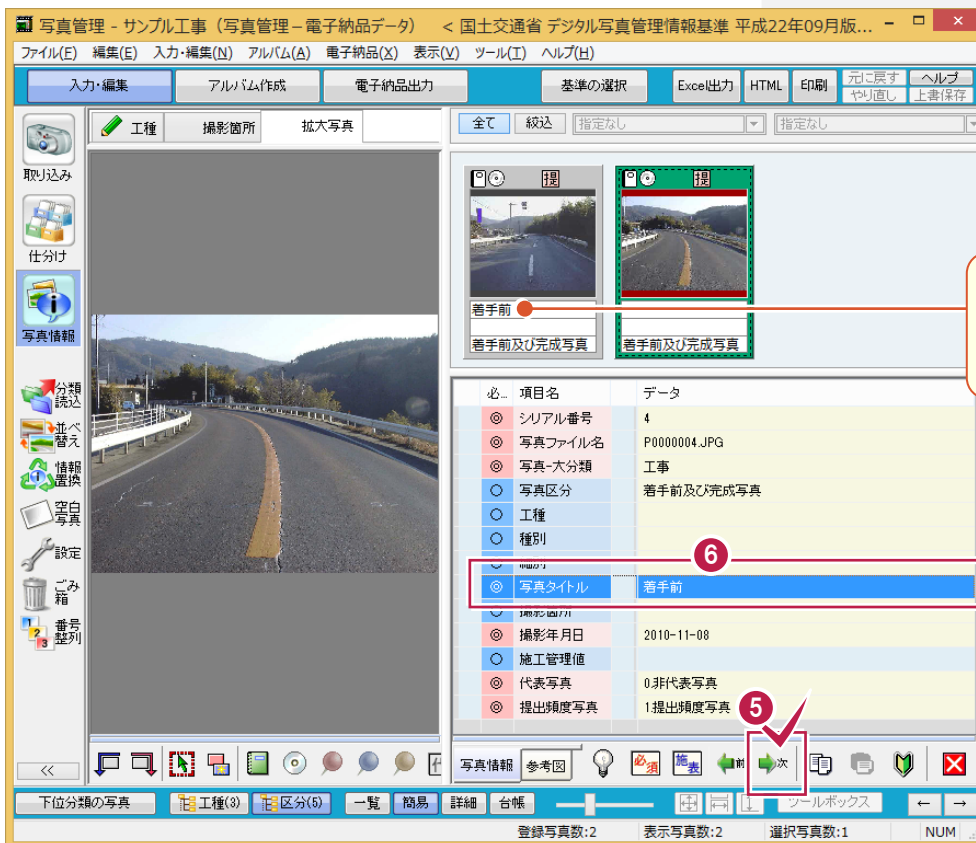
また、[写真-大分類][写真区分]  
[工種][種別]には、分類ツリーの  
内容が表示されます。

写真ファイル名は、電子納品時に  
は「P0000001.JPG」のようになり  
ます。先頭の1文字「P」は固定  
で、足りない桁数は「0」が埋められ  
ます。

## 4. 写真情報の入力



入力が完了すると、必須項目未入力のマーク(⊗)が消えます。



写真を切り替えると、入力した写真タイトルが反映されます。

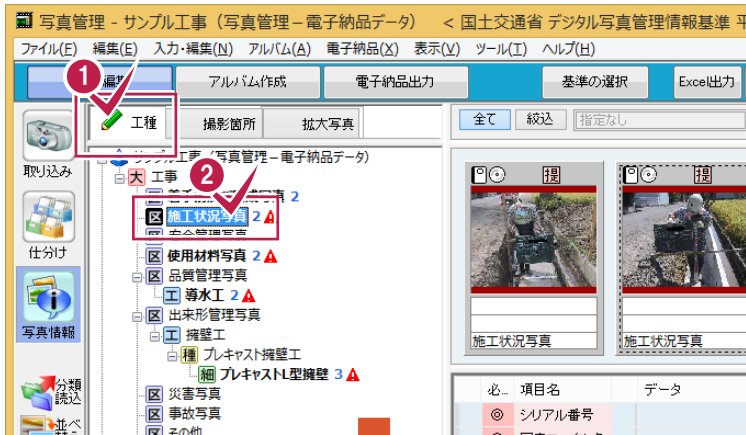
5 [→]のアイコンをクリックします。

6 写真タイトルを入力します。



## 4-2 分類を切り替えて写真情報を入力する

次に分類を切り替えて、写真情報を入力する操作を解説します。



- 1 [工種]をクリックします。
- 2 [施工状況写真]をクリックします。
- 3 [拡大写真]をクリックします。
- 4 写真を選択します。
- 5 写真タイトルを入力します。



同様に他の分類の写真タイトルを以下のように入力します。

[施工状況写真] Photo006.JPG : [埋戻前]

[使用材料写真] Photo001.JPG : [クラック補修材]  
Photo002.JPG : [防護柵補修材]

[品質管理写真]

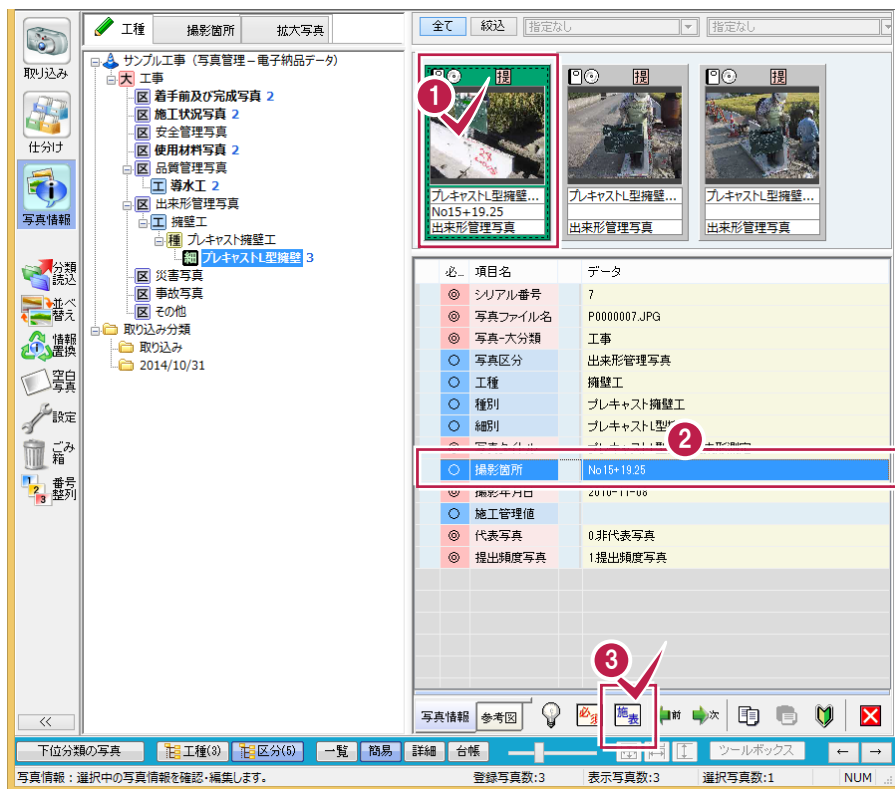
└ [導水工] Photo010.JPG : [現場密度試験]  
Photo011.JPG : [現場密度試験]

[出来形管理写真]

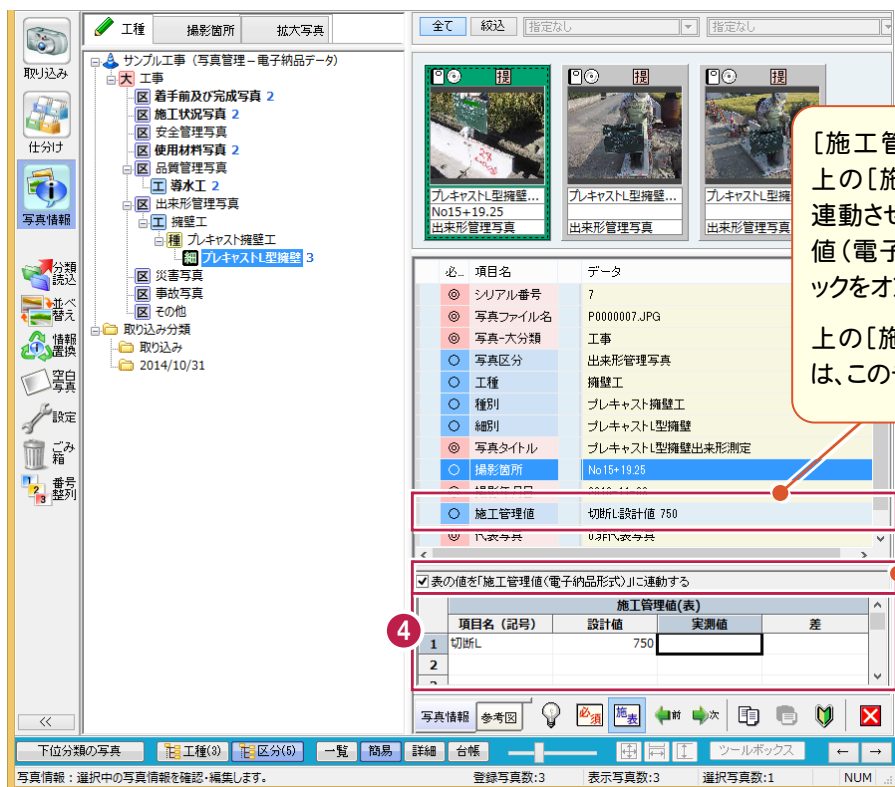
└ [擁壁工]  
└ [プレキャスト擁壁工]  
└ [プレキャストL型擁壁] Photo007.JPG : [プレキャストL型擁壁出来形測定]  
Photo008.JPG : [プレキャストL型擁壁出来形測定]  
Photo009.JPG : [プレキャストL型擁壁出来形測定]

## 4-3 測定情報を入力する

測定箇所と各測定項目を入力します。



- 1 写真を選択します。
- 2 撮影箇所を入力します。
- 3 **施工表** をクリックして[施工管理値(表)]を表示します。



[施工管理値(表)]で入力した内容を、上の[施工管理値]に電子納品形式で連動させる場合は、[表の値を「施工管理値(電子納品形式)」に連動する]のチェックをオンにします。

上の[施工管理値]に直接入力するときは、このチェックをオフにします。

- 4 [施工管理値(表)]に施工管理値を入力します。

# 5 電子納品データの出力

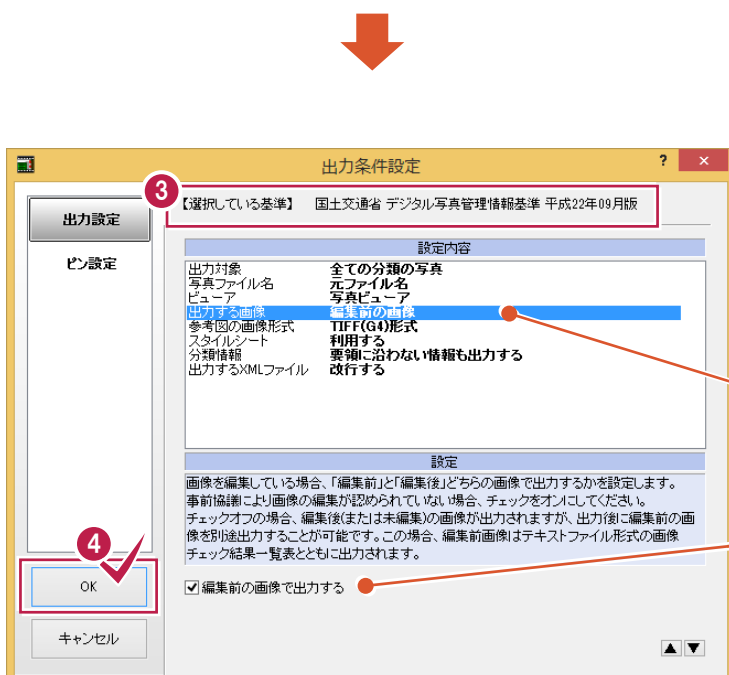
## 5-1 電子納品データの出力条件を設定する

電子納品データの出力条件を設定します。



1 [電子納品出力]をクリックします。

2 [条件設定]をクリックします。



3 【選択している基準】を確認します。

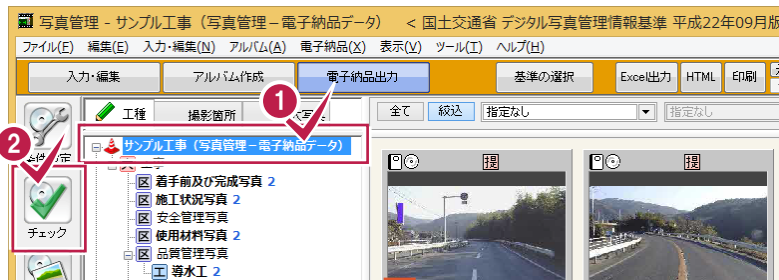
上部の[設定内容]の項目を切り替えると、下部[設定]の設定する内容が切り替わります。

左記設定例は、アルバム用に写真を編集した場合、電子納品へは編集前の画像を出力するという設定です。

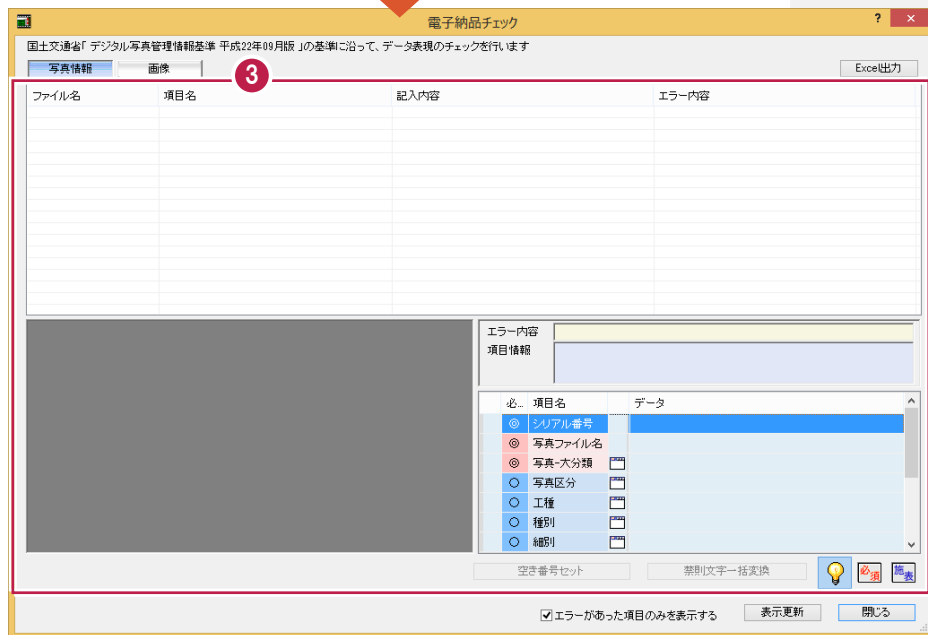
4 [OK]をクリックします。

## 5-2 写真情報をチェックする

入力されている写真情報が、要領(案)に準じているかどうかをチェックします。



- ① [サンプル工事(写真管理-電子納品データ)]をクリックします。
- ② [チェック]をクリックします。
- ③ 写真情報に関するエラーを確認します。



- ④ [画像]をクリックします。
- ⑤ 写真の原本性に関するエラーを確認します。



- ⑥ [閉じる]をクリックします。

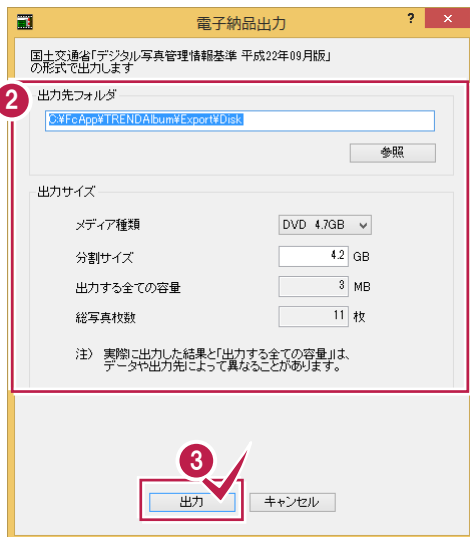


## 5-3 電子納品データを作成する

写真 (PHOTO) フォルダのみの電子納品データを作成します。

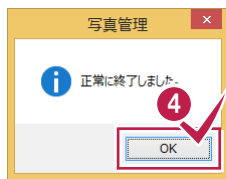


1 [作成]をクリックします。

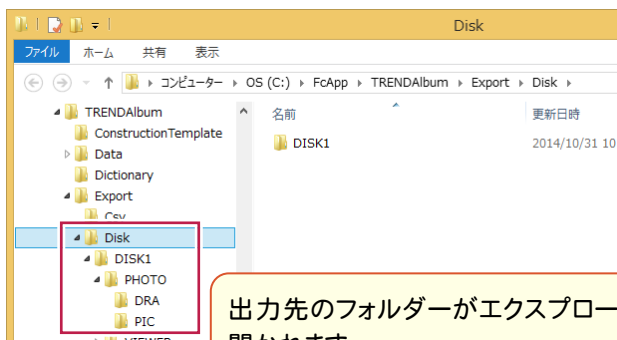


2 出力先フォルダ、出力サイズを設定します。

3 [出力]をクリックします。



4 [OK]をクリックします。



出力先のフォルダーがエクスプローラで開かれます。

## 5-4 データを保存する

工事データを保存します。

こまめに保存することで、不慮の事故によってシステムダウンした場合に影響が少なく済みます。

各プログラムでデータを入力・変更したときは、各プログラムを終了するたびに保存することをお勧めします。

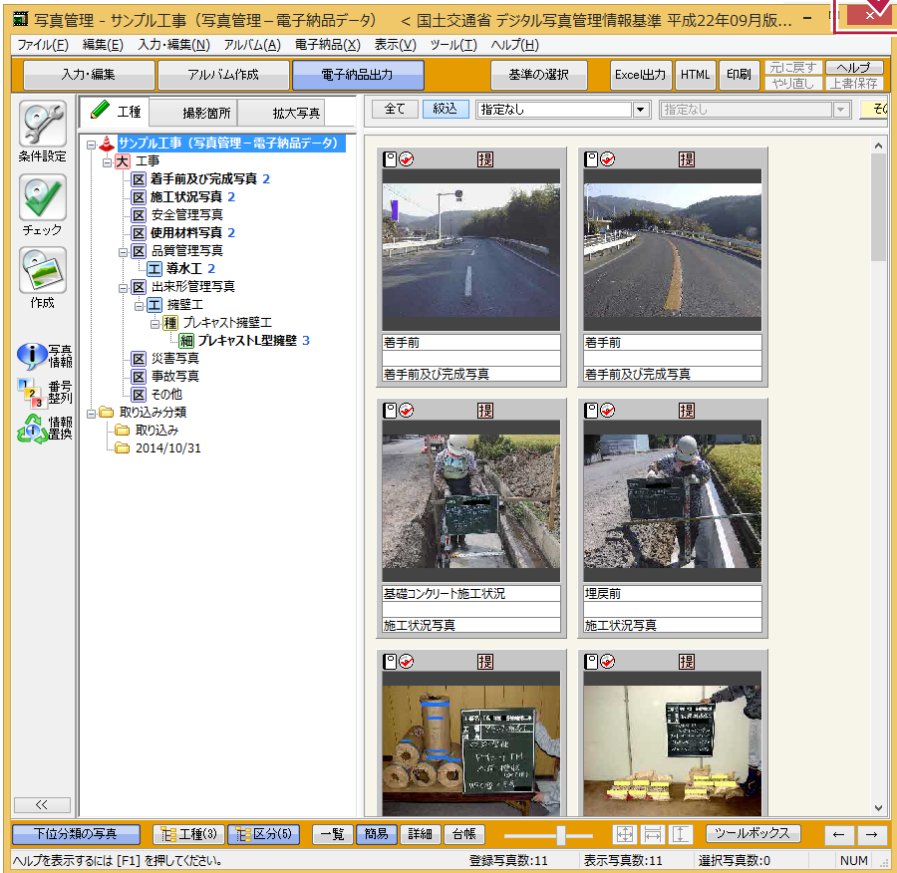


① [ファイル]をクリックします。

② [上書き保存]をクリックします。

## 5-5 [写真管理]を終了する

[写真管理]を終了します。



1 [X]をクリックします。

